

現在、日本青年会議所で開設させていただきました義捐金の利用法などについてお問い合わせを頂いておりますので、現在の方針を明示させていただきます。

### 【義捐金の支出に関して】

義捐金の使用用途に関しては、当方のホームページにて告知をさせていただいております通り：

- 1.全国からの物資支援の集積基地並びに輸送に関わる経費
- 2.被災地の人的支援に関わる経費
- 3.被災地の復興支援に関わる経費
- 4.その他関係諸経費、更に現地で活動している自治体、ボランティア団体の活動支援金など

### 【使用用途に至った経緯】

3月11日の災害発生時翌日より日本JC対策本部を立ち上げ、今回の災害に対しどのような対応ができるかを検討しました。ご承知のとおり、災害発生当時はとてもそのような対応が行政などでは難しい状況でした。現在では物流も復活しつつあり行政も物資を集め始めておりますが、当初は本当に困難でした。

その当時の状況を鑑み、全国の青年会議所からの要望もあり、会員のご協力を頂きながら、一般の方からの物資も受け入れ、現地への物資搬入に使うために①の内容を記載させていただきました。

手法としては、JCのネットワークの中で、倉庫の確保並びに輸送トラック・係る燃料費を確保することができ、第一便として3月15日には現地に支援物資第一便が到着し、その後継続して本日まで物資を現地に送っております。

これまでの結果としましては、第一便として合計約80t、第二便は昨日現在約430tの荷物を現地に搬入することができました。

また、現在設置している当方の基地（新潟、埼玉、東京）に約300tの物資があり、継続して現地の要望を確認しつつ、現地に搬入していきます。

### 【FAQ】

○貴団体が支援活動を行う為の経費を募っているようにしか受け取れないのですが？

ご指摘の通りではあります。人的・物的な支援を行っていく上で災害復旧並びに災害復興に必要な経費に利用させていただいております。現在当方の会員は現役が約40000人おり、特別会員も含めて約20万人の団体として、志ある会員が自分で出来る限りのことを行うことを信条として活動していますが、全額を会員の負担金で賄うのが難しく、一般の方からも我々の活動に賛同していただき、義捐金を集めさせていただき、上記に関わる経費に充当させていただいております。

○この募金の各使用用途に対する支払先は？

初動対応としては、集積基地及び陸送に関わる経費として支払わせていただきます。特に陸送に関わる経費は運転手の方の人件費並びに燃料代となっております。集積基地としてメンバーの企業を利用している場合もありますが、ほとんどの場合、その経費は免除されるもしくは格安な使用料にて利用させていただいております。会員以外の企業にも同様に今回の趣旨に賛同していただき、利用させてい

ただいておりますが、必要な経費に関しては支払わせていただいております。

なお、すでに第一弾の支援物資に関してはすでに別途報告済みですが、第二弾の支援物資並びに今後の使用用途に関しても情報を開示してまいります。

#### ○全額が被災者に寄付されるのではないのですか？

上記記載の通りです。更に今後の予定としましては、人的支援に関わる経費に充当する予定です。

数日後には本格的に現地にメンバーが入り、社協やその他団体と協働して活動してまいります。その際に発生する必要経費かつ義捐金を充てるにふさわしいと判断したものに利用させていただきます。現時点では、具体的には使用内容は決めておりません。

#### ○全額が被災者に寄付されないのであれば、その旨を街頭募金で伝えていきますか？

今回の義捐金募集にあたり、その点も説明するようにとの指示はしてはしましたが、各地で実際に集めて頂いている会員一人ひとりまで詳細な指示伝達が出来ていたかどうかは把握が出来ておりません。この点に関しては、再度本部より指示伝達させていただきます。

ただし、各地の青年会議所が独自で募金を集め、その青年会議所が独自で支援に使う場合もございます。このような場合ではこちらがすべてを把握している訳ではございませんので、その点に関してはご了承ください、その募金を集めている会員にお尋ねください。

#### ○単純に、貴団体が募った募金を日本赤十字等に託せば良いと思うが、どうか？

義捐金を集める際に考慮したのは、日赤や共同募金が集めている金員は現地の行政や団体に自由にお金が行くわけではなく、現地が今すぐに必要な財源としては出ないということです。当方では、まだ予定段階ではありますが、現地のボランティアセンターなどの活動拠点などで必要となる財源の拠出も考えており、必要な経費に関わる金額の拠出も早急に対応することが可能です。

当方としましては、義捐金として募集させていただきましたものはこの度の災害復旧・復興にしか使用は致しません。今回集めさせていただいている義捐金だけでなく、会員の負担金の一部も今回の災害復旧・復興にも利用していく予定です。なお、当方にも職員もおりますし、その他さまざまな事業を展開しておりますが、それらは会員からの負担金で運営しております。

なお、義捐金で集めさせていただきました浄財の一部は、中央共同募金に当方より託させていただく予定です。

#### ○義捐金として集めているが、使用目的を見ると支援金ではないのか？

名称に関しては大変申し訳ありませんでした。確かに行政もしくは特定の団体へ全額を寄付するわけではないので、ご指摘のとおり、支援金の方が名称としては正しいかと思えます。こちらの知識不足もあり、お詫び申し上げます。今回の件に関してはすでに口座を開設してしまっていることもあり、同名で今後も募集をさせていただきますことはご了承ください。なお、今後、同様の基金などの募集に当たっては名称に関しては十分に考慮した上で開設させていただきます。